

多摩ニュータウンの概要について

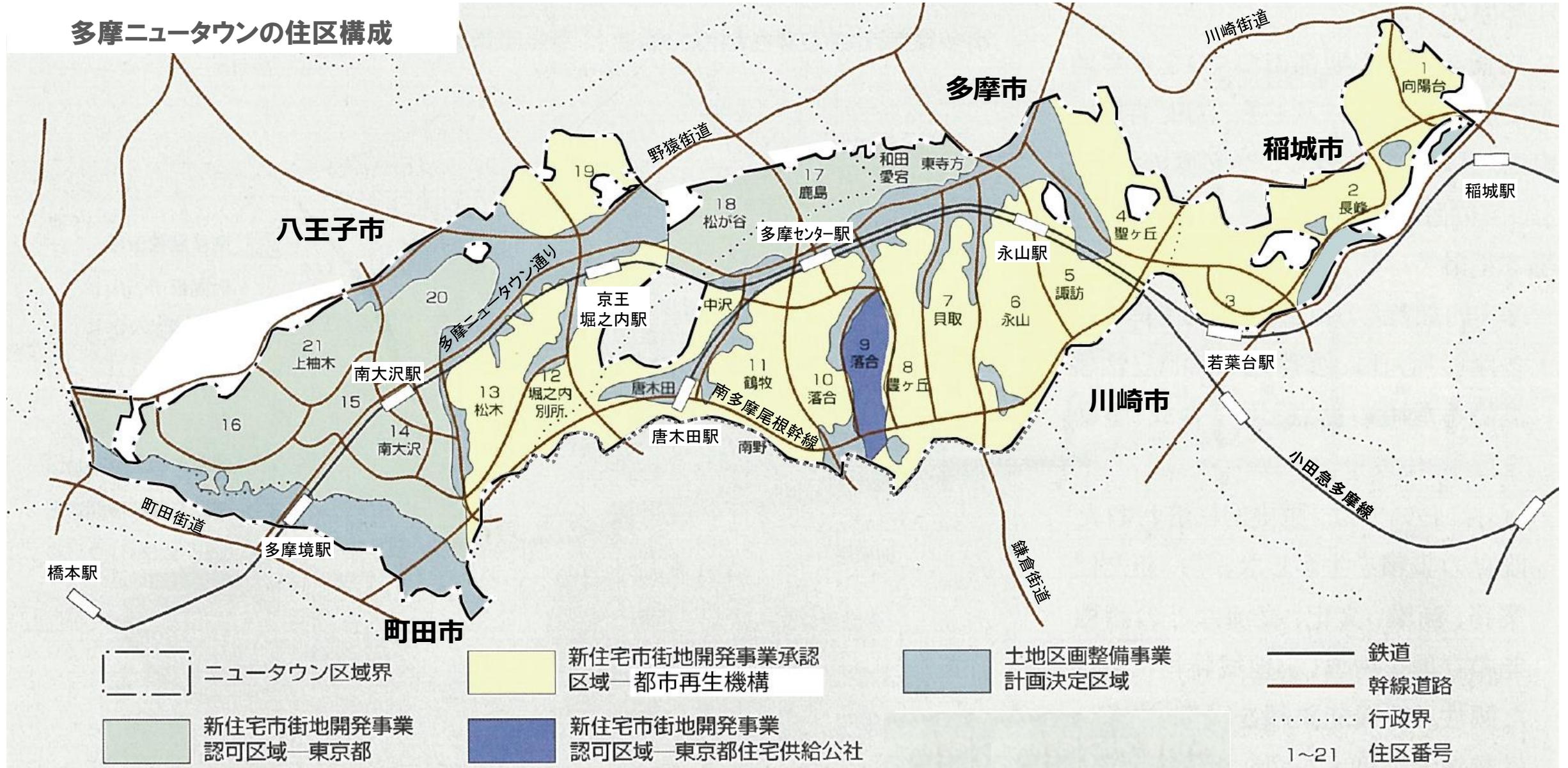
- 背景**
 - 深刻な住宅難によって、昭和30年代の終わりに、多摩地域で無秩序な開発が進行
 - 乱開発を防止するとともに、居住環境の良い宅地や住宅を大量に供給することを目的として、昭和40年に多摩ニュータウンの計画が決定
- 規模**
 - 総面積：約2,900ha
 - 東京都西南部の多摩丘陵に位置し、八王子、町田、多摩及び稲城の4市にわたる東西約14km、南北約2~3kmの地域
 - 人口：約22万人（平成27年）
- 事業主体・手法**
 - 新住宅市街地開発事業と、既存集落エリアを中心とした8つの土地区画整理事業による面整備
 - 周辺幹線道路や河川、流域下水道などの関連公共施設整備
 - 都営・公社・都市機構などの公的施策住宅及び民間事業者による住宅供給
- 経緯**
 - 昭和40年 新住宅市街地開発事業都市計画決定
 - 昭和41年 新住宅市街地開発事業の事業承認
 - 昭和61年 東京都住宅供給公社施行新住宅市街地開発事業終了
 - 平成16年 東京都施行新住宅市街地開発事業終了
 - 平成18年 UR都市機構施行新住宅市街地開発事業終了

多摩ニュータウンの位置



出典：東京都都市整備局HP

多摩ニュータウンの住区構成



出典：多摩ニュータウン30周年記念事業概要を基に加工